

第2回三田市立上野台中学校及び八景中学校再編地域協議会 会議録

日 時	令和2年6月26日(金) 19時30分～21時30分																																			
開催場所	まちづくり協働センター6階 多目的ルーム																																			
出席委員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">永井 委員</td> <td style="width: 16.6%;">西家 委員</td> <td style="width: 16.6%;">岡村 委員 (代理 安達)</td> <td style="width: 16.6%;">大原 委員 (代理 堀江)</td> <td style="width: 16.6%;">小西 委員</td> </tr> <tr> <td>大前 委員</td> <td>住 委員</td> <td>中尾 委員</td> <td>増田 委員</td> <td>西上 委員</td> </tr> <tr> <td>坪之内 委員</td> <td>前川 委員</td> <td>今西 委員</td> <td>森本 委員</td> <td>渡邊 委員</td> </tr> <tr> <td>眞造 委員</td> <td>和田 委員</td> <td>今北 委員</td> <td>西村 委員</td> <td>池上 委員</td> </tr> <tr> <td>下中 委員</td> <td>高橋 委員</td> <td>三谷 委員</td> <td>嶋田 委員</td> <td>山口 委員</td> </tr> <tr> <td>古賀 委員</td> <td>小田 委員</td> <td>四ツ岩委員</td> <td>堀内 委員 (代理 越智)</td> <td>菅野 委員</td> </tr> <tr> <td>古田 委員</td> <td>細見 委員</td> <td>小倉 委員</td> <td>外岡 委員</td> <td></td> </tr> </table>	永井 委員	西家 委員	岡村 委員 (代理 安達)	大原 委員 (代理 堀江)	小西 委員	大前 委員	住 委員	中尾 委員	増田 委員	西上 委員	坪之内 委員	前川 委員	今西 委員	森本 委員	渡邊 委員	眞造 委員	和田 委員	今北 委員	西村 委員	池上 委員	下中 委員	高橋 委員	三谷 委員	嶋田 委員	山口 委員	古賀 委員	小田 委員	四ツ岩委員	堀内 委員 (代理 越智)	菅野 委員	古田 委員	細見 委員	小倉 委員	外岡 委員	
永井 委員	西家 委員	岡村 委員 (代理 安達)	大原 委員 (代理 堀江)	小西 委員																																
大前 委員	住 委員	中尾 委員	増田 委員	西上 委員																																
坪之内 委員	前川 委員	今西 委員	森本 委員	渡邊 委員																																
眞造 委員	和田 委員	今北 委員	西村 委員	池上 委員																																
下中 委員	高橋 委員	三谷 委員	嶋田 委員	山口 委員																																
古賀 委員	小田 委員	四ツ岩委員	堀内 委員 (代理 越智)	菅野 委員																																
古田 委員	細見 委員	小倉 委員	外岡 委員																																	
欠席委員	大久保 委員 靱井 委員																																			
事務局出席者	<p>(教育長) 鹿嶽 昌功</p> <p>(学校教育部長) 松下 修</p> <p>(教育総務課長) 浅野 晋司、(担当課長) 上野 樹、(主任) 鈴木 さやか</p> <p>(主事) 松田 成行</p> <p>(学校教育課長) 山本 直也</p>																																			
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 前回の確認等について <ol style="list-style-type: none"> ①会の目的、協議内容、委員の役割、委員構成などについて ②今後の協議会の進め方について ③新設校の候補地について 3. 会長・副会長の取り扱いについて 4. 第1回協議会で要望のあった資料の説明 5. 次回予定 6. 閉 会 																																			
傍 聴 人	17名																																			
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・当面、会長・副会長は不在とし、行政委員が進行を行う。 ・次回は、上野台中校区と八景中校区とに分かれて開催。開催日程は、改めてお知らせする。 <p>(次第に次回予定として8月18日と記載しているが、削除)</p>																																			

会議の概要

	<p>1 開 会 傍聴者の確認、交代委員の紹介（7名）、欠席および代理出席の紹介 —鹿嶽教育長 挨拶—</p> <p>2 前回の確認等について ①会の目的、協議内容、委員の役割、委員の構成などについて ②今後の協議会の進め方 —事務局より口頭で説明—</p> <p>委員 事務局から、この委員会として多数決を取ったり、何かを議決するものではないという説明があったが、一方この会として意見を集約していきたいという説明もあった。生徒数・保護者数を全く考慮していないこの委員バランスの中で、どうやって意見集約していくのか。</p> <p>事務局 確かに委員の数や各組織の人数は違うが、それぞれの組織を代表して意見を出し合っていただき、委員の皆さんが概ね同意できる内容や一定の方向性をこの会で見出していきたい。決して数の論理で、強引に何かを決めようということではない。みなさんの協議により導き出された一定の方向性に基づき、教育委員会として結論を出していきたい。</p> <p>委員 手法としていろいろな意見のまとめ方があると思う。多くの委員が同じ意見であれば、それがこの会の方向性になるし、もし異論があれば、その理由も含めてまとめに表記することは出来ると思う。また、学校再編を進めるにあたって、このような条件があるという意見も出てくると考えられる。いずれにしても、今後協議を進める中で、期が熟してくれば、このようにまとめていこうということも明らかになるのではないかな。</p> <p>委員 前回、八景中校区と上野台中校区とでは、統合した時のメリットについての考え方が全く違うと感じた。八景中校区からすると、統合によるメリットは全く感じられない。一方、上野台中校区からすると、学校規模を大きくすることのメリットは感じられる。この協議会の目的が、様々な意見を吸い上げるということなら、それなりに意味があると思う。意見がまとまらなくても、最終的には教育委員会が決めるということなら、初めからそう言ってほしい。それならば、我々も、そういうスタンスで意見を言わせてもらおうが、集約することを期待されるなら、集約の仕方を具体的に説明してほしい。</p> <p>事務局 アンケートの実施や各組織に説明に行かせてもらうなど、委員のみなさんの意見を聞かせてもらいながら、どのように意見集約するのがよいのかを考えていきたい。</p>
--	--

委員	事務局は、何が言いたいのかよくわからない。みなさんの意見をたくさん聞かせてほしいとはっきり言ってほしい。会の進め方もしっかりしてほしい。
委員	三田小校区としては、通学等を考慮すると統合案に賛成することにやぶさかではない。現在、コロナで大変な状況にある中、50億円の予算を要する事業を今やる必要があるのだろうか。将来の宝である子どものことは大事ではあるが、財政的な問題もあり、もう少し待つほうがよいのではないか。藍中・長坂中の再編については取り下げられている。上野台・八景については、それほどひっ迫した状態なのか。
教育長	コロナ対策については、各事業者が大変な状況にあることは理解しながら、本市でも様々な施策を実施している。この会は、上野台中と八景中の子どもたちの学びの環境をどう保障していくかということ協議する会であり、保護者や地域のみなさんの様々な意見を聞かせていただきながら、最終的には市の方で判断し、決めていきたい。議論を始める前に、このように止まってしまうことは避けたいので、みなさんのご意見を聞くための協議をスタートさせていただきたい。
委員	今は、上野台中と八景中について話し合っているが、みなさんには三田の子どもたちのためにという思いで考えていただきたい。上野台中校区19名と八景中校区15名の、どちらにメリットがある、メリットがないという話ではなく、三田市の子供たちが、充実した環境で、安全で安心して過ごせる学校をどう作っていくのかという観点で協議してほしい。19人対15人ではなく、34人で話し合っほしい。学校再編の話は、かなり以前から議論されている案件で、これ以上長引くと困る子どもがいる。子どもを真ん中において、子どもたちのためにこの会が進んでほしい。
委員	三田市が、子どもたちをどう育てていきたいのかということをもっと知りたい。どんどん子どもの数が減ってくる中で、大規模校がいいのか、小規模校がいいのか。私の考えは、全国に先駆けて、特色のある学校教育を進めるというのであれば、大規模か小規模かを考えやすい。例えば、全国最先端の英語教育に取り組んでいくとするなら、他市の市民からも評価され、様々なことに取り組んでいけるのではないと思う。何を目的に、何を打ち出して、子どもたちを育てていくのか、教育長の思いを聞かせてほしい。
教育長	三田の教育について、教育振興基本計画に基づいて行っており、これからの変化の激しい社会を生き抜く中で、自分の生きる道を自分で判断できる子どもを育てていきたい。三田からは、多くの子どもたちが就職で市外に出ていき、若者が減少しているという課題がある。三田の若者が、自分の子どもには三田の教育を受けさせたいと思い、また三田に戻ってくれるような教育を進めていきたい。英語教育やICT教育などは当然やっていくが、三田を愛し、自分の夢に向かって歩む子どもたちを育てたい。そのためには、一定の学校規模が必要であろうと3年前から協議い

	<p>ただき、学校のあり方についての基本方針を策定した。その方針に基づき、子どもの学びの環境をどうしたらよいかを協議していただいているところである。</p>
<p>委員</p>	<p>具体的にはどうしたいというのはないということか。そんな中で、私たちに意見を出してほしいということか。</p>
<p>教育長</p>	<p>この会でお願いしているのは、上野台中と八景中の子どもたちの学びの環境をどうしたらよいかを保護者・地域のみなさんの意見を聞くことで、最終的には市として判断したい。</p>
	<p>③新設校の候補地について —事務局より説明—</p>
<p>委員</p>	<p>いつ、どこに出来るかわからないのに、統合に賛成か反対かを問われても考えようがない。いつ、どこに出来るのかがわかって初めて、通学手段等の課題が明らかになるし、地域で協議もできる。事務局が言っていることは、順番が逆である。</p>
<p>教育長</p>	<p>事務局の説明通り、今ここで場所を言うことはできないという事は理解していただきたい。この協議会は、行政案に対する委員のみなさんの意見を聞くことが目的であり、行政案を検討する中で、このような条件の場所なら賛成できるという意見を出していただければ、その条件に沿って土地を確保できるように努力する。現時点で、「この場所なら、是か非か協議してほしい」というものではない。</p>
<p>委員</p>	<p>前回の協議会で、場所がわからないのに是か非か協議できないという意見が委員から出された。いつ、どこに出来るかもわからない中で行政案について議論しろと言われても、一体何を議論するのか。理解できない。</p>
<p>委員</p>	<p>前回、委員が言われるような意見が出されたことは理解している。第1次計画の説明会をした時も、同様の意見が出てきていた。この間、土地の確保をどのようにしていくのかを庁内でも協議してきたが、現に土地の所有者がいる場所を、ここに学校を建てるということは言えないということである。</p>
<p>委員</p>	<p>あなたはどの立場で発言しているのか。経過説明をするなら、事務局側に座るべきではないか。事情説明は、事務局がすべきではないか。</p>
<p>教育長</p>	<p>場所が決まっていなければ議論できないとなれば、この協議は継続することはできない。それで良いのか、委員のみなさんのご意見を聞きたい。</p>
<p>委員</p>	<p>おそらく場所についての腹案はあるが、それは言えないという事だと思うので、通学アクセスや交通機関など、可能な範囲で大まかな条件を出してもらって協議す</p>

	ればどうか。
教育長	1次計画では、「八景中校区内につくる」と示しているので、その中で通学の利便性等を考慮しながら協議いただきたい。我々も地図を開きながら、場所についての検討をしてきているので、様々な場所についての課題も認識している。場所について全くの白紙というものではない。
委員	新設校の場所を協議するということは、学校の統合ありきということになる。少人数で教育することのメリット、大人数で教育することのメリットがあると思うので、新設校の子どもたちにどのような教育を行うのかを明確にし、それを実現するためには統合する方が良いのか、しない方が良いのかを協議するのがいいと思う。
事務局	事務局としては、部活動や免許外指導・集団活動等、小規模になることによる課題を解消するためには、ある程度の規模の学校が望ましいと考えている。教育活動の中で、少人数学習の良さも取り入れながら、子どもたちにより多くの選択ができる環境を保障していきたい。
委員	先ほど教育長から、「新設校は八景中校区内でさがす。地図を広げながら、場所についての議論をした」という説明があったが、それであるなら、その議論の経過をこの協議会で説明してほしい。今の八景中より大きな学校を作れる場所がいくつか想像できるが、いずれも利便性が良くない。教育委員会で検討された内容を紹介してもらえれば、議論のベースは出来ると思うが、それが無い中で議論はできない。
教育長	学校までの距離やバス路線等の諸条件について協議してほしい。「八景中学校区内」というのは第1次計画で提示しているものであるから、それから逸脱することを我々からは言えない。提案内容に基づき、みなさんで協議してほしい。
委員	今回の資料の中に、場所のことが全く記載されていなかったのが残念だった。三田市内の地図を広げて、この場所ならどうかという協議をしていけば、少なくともその場所ならいいのか悪いのかが協議できる。例えば、今の八景中の場所に新設校を建てるなら反対、三輪に近い所ならば考えられる、貴志・深田なら要検討というように、少しの条件の違いによって意見が変わってくる。この協議会に出ている委員は、それぞれの校区にとって一番いい条件の場所にしたいという思いがあるはず。次回は、大きい地図を広げて、具体的な意見や条件が出てこないで、協議はまとまらない。それがまとまってから、土地の取得に動いてもらったらいいと思う。この協議会の運営方法について考え直してほしい。
事務局	第1次計画で、八景中の地理的な課題を明記しており、現在の八景中の場所に新たに学校を建設することは考えていない。今後の会の進め方については、持ち帰り検討したい。

<p>委員</p>	<p>行政から出ている「八景中校区に新設する」という案が、どのような検討プロセスを経て出されているのかを示していただきたい。高平の子どもたちにとっては、今より通学時間が長くなり、往復２時間近くかかるということが、教育環境としていかなものかと思う。場所の問題は大変重要であり、選択肢として具体的な場所を示してほしい。昨日、高平小の保護者の集まりがあり、その中で「本日の資料４に出されている案と比較して、なぜ八景中と上野台中の統合がベストであると行政が考えられたかがよくわからない。」という意見が多数出ている。藍中と長坂中の統合案がなくなった時点で、三田市全体の学校の将来像がどうなるかということも併せて提示してもらわないといけない。第１次計画を策定した当初、教育委員会が描いていた全体像とずれてきているのではないかと思うので、そこも説明してほしい。資料４で示されている案も含めて、それぞれのメリット・デメリットを比較した結果、行政案が出てきていると思うので、その経過がわかるように説明してもらわないと、意見を言うことは難しい。以上のような声が、保護者から出ているので、ぜひ事務局でも考えていただきたい。</p> <p>３ 会長・副会長の取り扱いについて －事務局より口頭で説明、この後の進行を外岡委員が行うことを確認－</p> <p>４ 第１回協議会で要望のあった資料の説明 －資料１～４に基づき、事務局より説明－</p>
<p>委員</p>	<p>事務局説明について、何かご意見等はあるか。 (特に、委員からの発言はなし)</p> <p>もし、何か質問・意見があれば事務局に連絡してほしい。</p> <p>本日は、前回要望のあった資料および今後の会の進め方について事務局より説明があった。委員から意見のあった新設校の候補地については、次回に向けて進め方を検討する。会長・副会長については、当面不在とし、進行は行政委員がさせていただきます、時期をみて改めて協議いただくことにする。</p> <p>他に何かご意見はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>この会の運営は、これで良いのか。なぜ行政委員が、まとめをするのか。説明やまとめは、事務局がしなければいけない。今日の会で何か決まったのか全くわからない。このような会を毎回するなら無意味だと思う。１人１人の意見が聞けるような会にしてほしい。事務局から、地域に説明に行ったと言われたが、自分は聞いていない。「地域で意見をまとめて、この会に持ってきてほしい」ということだが、どのようにまとめるのか。今日の会を、地域にどう説明すれば良いのか。子どもたちが、毎日バスで１時間近くかけて通学するのは、本当に大変である。この会についても、上野台中と八景中校区と一緒に話し合うなら、会場についても考えてほしい。上野台中が八景中に統合されていく、という会の進め方になっている。小規模校で頑張っている今の子どもたちをどう支援していくのかということをもっと考</p>

	<p>えてほしい。10年後の資料をたくさんもらってもピンとこない。小規模の小学校から中学校に上がってこんな事を困っているということを具体的に出してもらえれば、もっと真剣な話し合いになると思う。そのような会の運営を強く望む。</p>
委員	<p>資料4について、簡単な説明があったが、どのようなプロセスで検討されたのかももっと詳細な資料に基づき説明をしてほしい。もう1つは、資料4を検討する際、費用について検討したのか、検討したのであれば詳細な資料を出してほしい。</p>
事務局	<p>資料4について、費用の検討はしていない。そもそも基本方針に示している望ましい学校規模を下回って再編するという選択肢はないと考えている。よって、資料4の4「上野台中・藍中・長坂中を新三田付近に統合」ということは考えていない。</p>
委員	<p>それでは、高平の保護者は納得しない。新型コロナの流行などがある状況で、費用の問題は重要だと思う。「適正規模は下回るが、ぎりぎりの学級数なので、費用を計算するとこちらの方を選ぶ」ということは選択肢としてありではないか。</p>
事務局	<p>新たな土地に新設校を作るのであれば、同程度の費用がかかるものである。</p>
教育長	<p>資料4の4について概算になるが資料を次回出させてもらう。ただ、事務局の説明通り、適正規模にならない可能性が極めて高いことから、同程度の費用が必要なら、三田市の市街地に最後まで残るであろう上野台中と八景中を統合した中学校という行政案を選ばせていただいた。</p>
委員	<p>国・市の人口はまちがいなく減少している。兵庫県下で、平成11年から令和元年度までに小学校100校、中学校17校が廃校になったというデータがある。小学校に比べて、中学校の廃校は大変少ない。少人数でも中学校はそのまま存続しているということ。三田市だけが、そう出来ない理由があるならば、次回教えてほしい。</p>
委員	<p>委員からいただいた意見については、次回協議するというのでいいか。では、4の協議が終わったので、進行を事務局にお返しする。</p>
	<p>5 次回予定 第2回 開催予定 令和2年8月18日(火) 19時30分～ 場所 まちづくり協働センター 6階 多目的ホール (提案を撤回し、次回は各中学校区ごとに開催。日程については、後日連絡することとする)</p>
委員	<p>場所について、候補地を言えるのか。場所を言えば、人も会社も寄ってくる。市の情報漏洩になるのではないか。「言えないなら言えない」とはっきり言ってほし</p>

<p>委員</p>	<p>い。その事も含めて、次回ははっきり物が言えるようにしてもらわないと、この会が何のために行われているのかわからなくなる。</p> <p>高平小の保護者にアンケートを取った。賛成・反対両方があったが、圧倒的に多かったのは反対という意見。その本質は、100%今より通学時間が長くなるというデメリットを超えるメリットが見えなかったということ。教育長から「今後、三田に残っていく中学校をつくりたい」という発言があったが、通学時間が長くなる等のデメリットを超えるメリットをビジョンとして示してほしい。八景中の委員からは、この統合が八景中にはメリットがないという発言があったが、八景中にとっても統合するメリットが感じられるような話をしてほしい。三田に誇れるモデル校をつくる等、どんな学校を作っていきたいのかというプランは描けるのではないか。そうすれば、八景中校区の人は、多少遠くなっても新しい学校に通わせたいと思えるのではないか。上野台中側はすでに生徒数が少ないことによるデメリットを感じている。もっと夢やビジョンを語ってもらえれば、建設的な話し合いになるのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今の意見も含めて、次回協議いただきたい。</p> <p>6 閉 会</p> <p>—松下学校教育部長 挨拶—</p>